

# 生活って政治。大事な日常を人任せにたくない!

生活の問題は自分たちで解決の道を見つけたい。大事な日常を他人任せにたくない。2023年春の統一地方選挙では、福岡市城南区で新人、古賀市で新人に交代、岡垣町で2期目に挑戦します。



市民の議席を獲得するために連帯して取り組んでいます。

ふくおか市民政治ネットワークは、自分たちの暮らすまちを自分たちの手でもっと住みやすくするために、私たちの代わりに私たちの声を届ける代理人(議員)を、1990年から自治体の議会に36名送り出してきました。

あなたが困っていることは、ほかの人も困っているかもしれません。それは個人の問題ではなく社会の問題です。その困ったを解決するには、制度を変えることが必要です。制度や税金の使い途は議会で決まります。ネットは、市民が納めた税金の使い途を、市民の視点・生活者の視点でチェックし、制度を提案してきました。「生活って、政治」と気づく人を増やすことで、市民政治を進めます。

## 私たちが大事にする3つの理念

### ◆代わりあうことで広げる

代理人(議員)は2期8年で次の人に代わります。議員に特別な資格や経験は必要ありません。生活者の視点を大事にします。議員を職業化・特権化せず、代わり合うことで市民政治を広げます。

### ◆議員報酬を市民政治に生かす

活動資金は議員報酬からの寄付と市民からの会費と寄附です。お金の使い道は公開しています。政治とお金の関係を変え、資金を持たない市民、女性たちが立候補することを可能にしました。

### ◆参加型政治で政治文化を変える

選挙はカンパとボランティアで行います。議会に代理人(議員)を送りだすだけでなく、その代理人とともに考え行動する人を広げることで政治文化を変えていきます。

## わたしたちがめざす社会を語る会に参加して ~すべては子どもたちのために~

ふくおか市民政治ネットワークの基本政策のなかから、2023年の統一地方選挙にむけて特に大切にしたい4つの柱「子ども・若者」「環境」「食」「市民自治」について、どんな社会にしていきたいか、自分は何をしたいかなど、日頃思っていることを話しました。

全ての生活課題は政治につながっていること、そして、市民自治こそが私たちのめざしていることだと再確認しました。『自分たちが声を出し行動することで社会を動かそう』と言い合える仲間がいることを心強く感じました。



共同代表 清水倫子

## ホームページリニューアル!



政治をもっと身近にもっと自分ごとに

**CITIPOLI**  
Citizen Politics Network of Fukuoka



## ふくおか市民政治ネットワーク TEL 092-410-7770

- ふくおか市民政治ネットワーク・福岡城南 TEL・FAX092-866-3402 / ふくおか市民政治ネットワーク・那珂川 TEL・FAX092-654-0224
- ふくおか市民政治ネットワーク・古賀 TEL・FAX092-943-7195 / ふくおか市民政治ネットワーク・福津 TEL・FAX0940-42-2973
- ふくおか市民政治ネットワーク・宗像 TEL・FAX0940-37-0700 / ふくおか市民政治ネットワーク・岡垣 TEL・FAX093-283-3423
- ふくおか市民政治ネットワーク・北九州 TEL093-693-4170・FAX093-693-4171

\*現職ネット議員\* 安里まさえ(岡垣町) 笠井かなえ(宗像市) 伊東ようこ(古賀市) 稲生まりこ(那珂川市) 田中じゅんこ(福津市)



ふくおか市民政治ネットワーク  
Citizen Politics Network of Fukuoka

Vol.88 2022.10

発行責任者 共同代表/清水倫子 伊東ようこ  
〒811-3117 古賀市今の庄1-7-20 TEL 092-410-7770  
E-mail kenfn@fne.gr.jp URL https://www.fnet.gr.jp

# 気候変動は“いのち”の問題! 異常気象や食糧危機だけじゃない! 平和も脅かされる!



日本は世界で4番目に気候変動のリスクが高い国(先進国トップ)。欧州では10人に4人は「気候危機で子どもを産むのは怖い」という回答・・・  
環境問題はただのCO2コントロールゲームではない。これからの社会の在り方、自分自身の在り方を根本から見直さざるを得ない問題です。  
気候危機による食料不足やエネルギー問題が起きれば、世界で取り合いがはじまり、争いがおきます。気候変動により脅かされるのは「平和」そして「いのち」です。

## 地球を守る! 私たちは気候危機を阻止できる最後の世代です

**ぼくらの家が今、火事です!** **具体的に何をしたらいいの?!**

2019年7月、BBCなど世界中のメディアが「地球温暖化について人類が生存できるレベルに抑えられるかどうかは、この18か月にかかっている」と報道しました。このままいくと、地球は深刻な危機に陥ることを化学者達が警告したのです。

2019 このままだと+2.0℃以上! 202x~ 食料危機・水不足、異常気象など

具体的には何をしたらいいの?!

- ゴミを減らす。マイ箸・マイバックなどを使う。
- 省エネをする。再生可能エネルギーを選ぶ。
- 公共交通機関を使う。エコカーを選ぶ。
- 肉(牛肉・乳製品)・植物性油脂を避ける。

政府・企業・メディアに意思表示をしよう!!

環境にいい商品を買う(買い物は環境を応援する)

環境をとりまくるニュースを見る etc...

仲良く乗っつなごりましょう!

【谷口たかひさ】地球を守る代表 大阪府出身の31歳。ドイツで起業し、現在2つの会社の役員を務めながら気候危機阻止のための活動中。食卓をトピコン!

「みんなが知れば、必ず変わる!」

「気候危機非常事態宣言」を求め、署名2307筆、世界中から集まった電子署名151筆を添えて提出しました。

「気候危機非常事態宣言」を求め、署名2307筆、世界中から集まった電子署名151筆を添えて提出しました。

「気候危機非常事態宣言」を求め、署名2307筆、世界中から集まった電子署名151筆を添えて提出しました。

## 「気候危機非常事態宣言」を求め、署名2307筆、世界中から集まった電子署名151筆を添えて提出しました。



福岡県としては宣言を出す予定はないと消極的な対応でした。これから影響を受け続ける若者子ども世代にとって待たなしの大問題です。福岡県は、署名の重さと県民の熱い思いを真摯に受けとめて欲しいと思います。



## お話会に参加して 持続可能な地球のために

災害も食糧危機も大きな問題ですが、「環境を大切にしないと、真っ先になくなるのは自然ではなく平和」という言葉が胸に響きました。「ひとりの100歩より、100人の1歩」多くの人が現状を知り、今行動しないと地球は取り返しのつかないことになります。

次の世代が安心して暮らせる地球を残すためにも、すぐに行動しなければならぬと思います。

福岡城南 山下満智子